

SPD PROGRAMMER

メモリーモジュールのSPDを使用環境に合わせて簡単に書き換えできるチューニングキット！

■ 主な特長

■ 3つの規格に対応

DDR・DDR2・DDR3のメモリーモジュールに対応しておりますので、幅広くご使用いただけます。

■ SPD編集ソフト付

自社開発のSPD編集ソフトが付属。このソフトを使用することにより、SPDの読み・書きが可能です。

■ 動作制限なし

同梱のSPD編集ソフトおよび当社メモリーモジュールには、プロテクト等一切かけておりません。

■ USB接続

PCとの接続はUSBケーブルのみ。電源はバスパワー方式を採用し、汎用性を考慮した設計となっております。

■ オープンソース

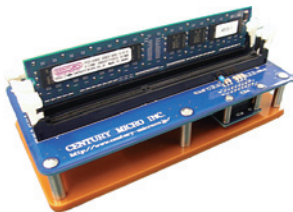
ハードウェア構成およびソフトウェア仕様などは、すべて公開予定です。

■ ローコスト

SPDのコントローラーとして市販のUSB-IOボードを採用、コストの削減を実現しました。

■ 簡単セットアップ

① SPDプログラマーにメモリーをセット！

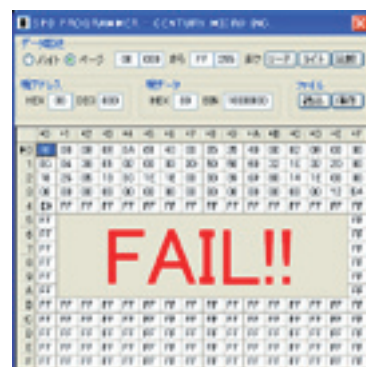
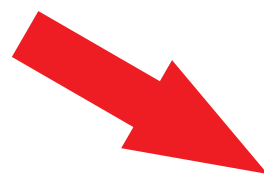
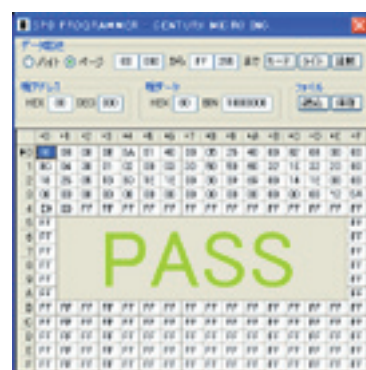
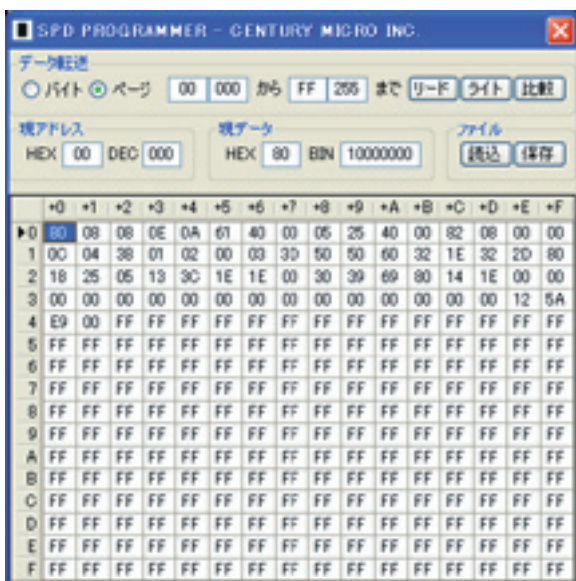


③ 同梱のソフトで編集開始！

② 同梱のUSBケーブルで接続！



■ ソフトウェア画面



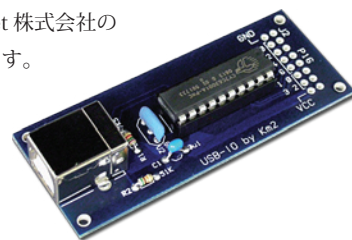
SPD編集ソフトでは、DIMMに搭載されているSPDのリード/ライト、及び画面上のデータテーブルとSPDとのデータ比較が可能です。また、SPDの指定アドレスをピンポイントで編集できるバイト転送にも対応。
DDR、及びDDR2編集時にはオートチェックサム機能が働き、DDR3編集時にはオートCRC演算機能が働きます。

■ 仕様

- USB1.1 規格対応
- 同梱物
SPD プログラマー本体, SPD 編集ソフト (CD-ROM)
USB ケーブル, 日本語マニュアル
- 対応 OS
Windows XP SP1 以降、Windows2000

SPD プログラマーには、Km2Net 株式会社の USB-IO ボードを採用しております。

URL : <http://km2net.com/>



注意

SPDの書き換え前にはオリジナルデータのバックアップを取ることをお勧めします。データ変更は自己責任の下で行ってください。

掲載している内容は予告なく変更する場合があります。
本文中のブランドおよび製品名は各所有者の商標または登録商標です。